

# 『鬼滅』がトリプルスコアでランキング制覇、 『進撃』は9ランクアップで2位に上昇 Netflix、ディズニープラスのオリジナル新作も好調

～定額制動画配信サービス マンスリーランキング 2022年1月度～

～ GEM ランキングクラブ発表 ～

エンタテインメント業界に向けたデータ×デジタルマーケティングサービスを提供する GEM Partners 株式会社（ジェムパートナーズ、所在地：東京都港区、代表取締役：梅津文）は1月4日（金）、エンタメコンテンツランキングやデータ情報を発信する「GEM ランキングクラブ」プロジェクトにて作成した「定額制動画配信サービスのコンテンツ別視聴者数ランキング」から2022年1月のマンスリーランキングを発表いたします。

※ 視聴者数 pt：下記の実査日において過去1週間以内にそのタイトルを見た人の多さを示す

**全体ランキング TOP20**：『鬼滅の刃』の圧倒的強さ続く。アニメが安定的に強いなか、劇場版公開に連動した上昇や Netflix の新作ドラマシリーズ『新聞記者』が TOP20 入り

## 定額制動画配信サービス コンテンツ別ランキング 2022年1月 TOP20

(シリーズジャンル/視聴者数pt/性別割合※1/年代別割合※1)

シリーズジャンル： ■ 日本アニメ・映画 ■ 日本ドラマ・映画 ■ 海外アニメ・映画 ■ 海外ドラマ・映画 ■ バラエティ・ドキュメンタリー

順位	前月	変動	差分	コンテンツ名/シリーズジャンル	視聴者数pt	100%		100%							
						男性	女性 ↓	15-19歳	20代	30代	40代	50代	60代 ↓		
1	1	→	0	鬼滅の刃	993										
2	11	↑	9	進撃の巨人	275										
3	5	↑	2	呪術廻戦	256										
4	6	↑	2	王様ランキング	205										
5	4	↓	-1	ワンピース	170										
6	15	↑	9	孤独のグルメ	149										
7	3	↓	-4	イカゲーム	142										
8	68	↑	60	コンフィデンスマンJP	123										
9	2	↓	-7	パチエール・ジャパン	120										
10	7	↓	-3	名探偵コナン	119										
11	8	↓	-3	ジョジョの奇妙な冒険	108										
12	90	↑	78	約束のネバーランド ※2	100										
13	10	↓	-3	ドキュメンタル ※3	99										
14	57	↑	43	スパイダーマン	95										
15	78	↑	63	銀魂	91										
16	12	↓	-4	ワールドトリガー	87										
17	17	→	0	浅草キッド	86										
18	13	↓	-5	東京リベンジャーズ	85										
19	2964	↑	2945	新聞記者	83										
20	25	↑	5	NARUTO -ナルト-	75										

※ コンテンツ別調査のため同じタイトルでのアニメ版・実写版、あるいは同じタイトルの別作品の区別はつかない

※1：1月の視聴者数の構成比 ※2：Amazonプライム・ビデオで実写映画版の見放題独占配信が開始されたため「日本ドラマ・映画」にジャンル分け ※3：「HITOSHI MATSUMOTO Presents ドキュメンタル」

出典：GEM Partnersによる定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査 実査日：2022年1月8日～1月29日の毎週土曜日、調査対象期間：2022年1月1日～1月28日

本ランキングは 19 の定額制動画配信サービス（ABEMA プレミアム、Amazon プライム・ビデオ、Apple TV+、dTV、d アニメストア、FOD、Hulu、J:COM オンデマンド、Netflix、Paravi、Rakuten TV、SPOOX、TELASA、TSUTAYA TV、U-NEXT、アニメ放題、ディズニープラス、バンダイチャンネル、ひかりTVビデオサービス）の視聴者数 pt を横断して集計しています。

## ■ 『鬼滅の刃』 圧倒的な強さが続く

2022 年 1 月の月間ランキング 1 位は『鬼滅の刃』が獲得しました。「無限列車編」の放送・配信が始まった 10 月以降、4 カ月連続での首位獲得となります。1 月の視聴者数 pt は 993pt と、2 位に入った『進撃の巨人』の 275pt の 3 倍以上となりました。サービス別ランキング（下部参照）をみても、上位 7 サービス中、ディズニープラスを除くすべてで 1 位を獲得。さらに、年代別・男女別ランキング（参考データ参照）においても、すべてのセグメントで 1 位に入っており、世代を問わず圧倒的な人気を博しています。

続く 2 位には前月 11 位から大幅ランクアップした『進撃の巨人』が入りました。最新シリーズ「The Final Season Part 2」の放送・配信が 1 月から始まり、視聴者を集めているとみられます。

## ■ 劇場ヒット連動作品も上位にランクイン

劇場版の公開と連動した動きも多くありました。最も上位に入ったのは、先週末時点で劇場版の興行収入が 100 億円突破間近となっていた『呪術廻戦』で、3 位に入りました。そのほか、1 月に劇場版が公開された『コンフィデンスマン JP』が前月 68 位から 8 位に、同じく 1 月に劇場版が公開された『スパイダーマン』が前月 57 位から 14 位と、それぞれ大幅ランクアップしています。これらの作品は興行収入ランキングでも上位を維持しており、今後も配信で視聴者数 pt を集めそうです。

## ■ Netflix オリジナル注目作『新聞記者』 TOP20 入り

最も大きな上昇幅で TOP20 入りしたのは、前月 2964 位から 19 位にランクアップした『新聞記者』です。映画版に加え、Netflix オリジナルのドラマシリーズの配信が 1 月に始まりました。サービス別ランキングでも Netflix で 4 位を獲得しています。視聴者に占める割合をみると、男女別では女性、年代別では 60 代が高めとなっています。

## ■ アニメが全体的に安定した強さ

前月 TOP10 入りした作品はおおむね上位にランクインし（前月 9 位の『無職転生 ～異世界行ったら本気だす～』のみ 30 位となりました）、安定した動きを見せました。また、TOP20 のうち 11 作品がアニメシリーズとなっています。

そのほか、上昇幅が大きかったコンテンツをシリーズジャンル別にみると、日本映画では、1月からAmazonプライム・ビデオで実写版の見放題独占配信が始まった『約束のネバーランド』が78ランクアップして12位に入りました。日本アニメシリーズでは、『銀魂』が63ランク上昇して15位にランクイン。日本ドラマシリーズでは『孤独のグルメ』が前月15位から6位に上昇しました。『孤独のグルメ』の最新シーズンは昨年夏に終了し、現在BSテレ東で再放送しています。コンスタントに上位にランクインする本コンテンツ、サービス別ランキングではAmazonプライム・ビデオで5位に入ったほか、ランキング表には掲載していませんがParaviでも5位を獲得しました。

**サービス別ランキング TOP10**：『鬼滅』『呪術』『進撃』の全体TOP3アニメは多くのサービスで上位。Netflixとディズニープラスはオリジナル作品で訴求。アニメ上位独占のなか、dアニメストアは独自性を打ち出し

### 定額制動画配信サービス別 2022年1月 TOP10

シリーズジャンル  
日本アニメシリーズ・映画 海外アニメシリーズ・映画 バラエティ・ドキュメンタリー 定額制動画配信サービス独占配信  
日本ドラマシリーズ・映画 海外ドラマシリーズ・映画 無色：その他 赤字 定額制動画配信サービス オリジナル作品

	Amazon プライム・ビデオ	Netflix	U-NEXT	Hulu	dアニメストア	ディズニープラス	dTV	
1	鬼滅の刃	鬼滅の刃	鬼滅の刃	鬼滅の刃	鬼滅の刃	ホバ・フェット	鬼滅の刃	1
2	王様ランキング	イカゲーム	呪術廻戦	真犯人フラグ	進撃の巨人	エターナルス	名探偵コナン	2
3	進撃の巨人	浅草キッド	名探偵コナン	ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!	リアデルの大地にて	ミラベルと魔法だらけの家	呪術廻戦	3
4	呪術廻戦	新聞記者 ※3	進撃の巨人	名探偵コナン	その着せ替え人形は恋をする	ホークアイ	コンフィデンスマンJP	4
5	孤独のグルメ	その年、私たちは	ハリー・ポッター ※4	有吉の壁	ハコヅメ	マンダロリアン	ワンピース	5
6	パチエーラー・ジャパン	ワンピース	ワンピース	進撃の巨人	ワールドトリガー	アベンジャーズ	キスマイどきどきーん!	6
7	ドキュメンタル ※1	呪術廻戦	ドラゴンボール	呪術廻戦	失格紋の最強賢者	ロキ	進撃の巨人	7
8	約束のネバーランド ※2	愛の不時着	東京リベンジャーズ	世界の果てまでイッテQ!	転生したらスライムだった件	スター・ウォーズ	BTS	8
9	コンフィデンスマンJP	進撃の巨人	花束みたいな恋をした	乃木坂スター誕生!	銀魂	美女と野獣	アイアンマン	9
10	ワンピース	静かなる海	ガンダム ハイキュー!!	クリミナルマインド	からかい上手の高木さん	トイ・ストーリー	新参者 頭文字D 犬夜叉	10

※月間視聴者数ptの合計が多い上位7サービスを左から順に掲載 ※コンテンツ別調査のため同じタイトルでのアニメ版・実写版、あるいは同じタイトルの別作品の区別はつかない  
 ※1：「HITOSHI MATSUMOTO Presents ドキュメンタル」 ※2：実写映画版のみ独占配信 ※3：ドラマ版のみNetflixオリジナル・独占配信 ※4：『ハリー・ポッター20周年記念：リターン・トゥ・ホグワーツ』のみ独占配信  
 出典：GEM Partnersによる定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査 実査日：2022年1月8日～1月29日の毎週土曜日、調査対象期間：2022年1月1日～1月28日

## ■ 全体 TOP3 アニメは多くのサービスで上位にランクイン

2021年1月の調査結果を集計し、サービス別に視聴者数 pt ランキングを作成しました。サービス名は合計視聴者数 pt が多い順に左から並べています。合計視聴者数 pt の上位 7 サービスのうち、ディズニープラスを除くすべてで『鬼滅の刃』が 1 位に入りました。『進撃の巨人』『呪術廻戦』も多くのサービスで上位に入っており、これら 3 作品は全体ランキングの TOP3 でもあります。

## ■ 合計視聴者数 pt で他サービスを圧倒する Amazon プライム・ビデオ

1月の視聴者数 pt の合計が最も多かったのは Amazon プライム・ビデオでした。2 位に入った Netflix のダブルスコア以上を集めており、Amazon プライム・ビデオで見られれば全体でも上位にランクインします。例えば、Amazon プライム・ビデオで見放題独占配信中の『王様ランキング』は、Amazon プライム・ビデオで 2 位に入りましたが、全体ランキングでも 4 位にランクインしました。

## ■ オリジナル戦略が引き続き強い Netflix

Netflix のランキングでは、12 月、1 月から新たに配信を始めたオリジナル作品も複数上位入りました。実写映画『浅草キッド』（3 位）、ドラマシリーズ『新聞記者』（4 位）、そして韓国ドラマからは『その年、私たちは』（5 位）、『静かなる海』（10 位）の 2 作品が TOP10 入りしました。

## ■ ジャンル幅を広げるディズニープラス

ディズニープラスもオリジナル作品や独占配信作品の新作が訴求力を高めています。1 月から配信が始まったスター・ウォーズシリーズの新ドラマシリーズ『ボバ・フェット』が 1 位に入ったほか、マーベルシリーズの新作オリジナル『ホークアイ』が 4 位にランクインしています。また、新作映画として、ディズニー配給のマーベル映画『エターナルズ』が 2 位に、ディズニーアニメーション映画『ミラベルと魔法だらけの家』が 3 位にランクインしました。

ディズニープラスは 10 月に新たなブランド「スター」が加わるなど、ジャンルの幅を広げています。惜しくも TOP10 入りは逃しましたが、韓国ドラマの『スノードロップ』が 11 位にランクインする健闘を見せています。今後も上位の人気作の顔ぶれに注目が集まりそうです。

## ■ d アニメストアほか特徴的なラインナップで訴求する各プラットフォーム

d アニメストアは全体ランキング上位の作品とともに、TOKYO MX ほかに放送されているアニメが上位に上がってきています。これらは d アニメストアで先行配信、あるいは独占先行配信しているものが多く、例えば 3 位の『リアデイルの大地にて』は独占・地上波先行配信、5 位の『ハコヅメ』のアニメ版は d アニメストアと Amazon プライム・ビデオで地上波先行配信を行っています。人気アニメ

は多くのサービスで見られるものが多いですが、d アニメストアはアニメファンに向けて訴求・差別化を図っていることがうかがえます。

そのほか、dTV も多くのサービスで見られる人気作が上位にある中で、『キスマイどきどきーん!』（6位）や『BTS』（8位）など、人気タレント番組がTOP10入りしています。また、U-NEXT は興行収入 38.1 億円を記録するスマッシュヒットとなった『花束みたいな恋をした』を独占配信しており、今回9位にランクイン。Hulu はドラマ『真犯人フラグ』（2位）、バラエティ『ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!』（3位）など、日本テレビ系放送作品も多くランクインしています。

### 参考データ①

## 定額制動画配信サービス 男女別 コンテンツ別ランキング 2022年1月 TOP10

(シリーズジャンル/視聴者数pt)

シリーズジャンル						
日本アニメ・映画		日本ドラマ・映画		海外アニメ・映画	海外ドラマ・映画	バラエティ・ドキュメンタリー
順位	男性			女性		
1	鬼滅の刃	556	鬼滅の刃	437		
2	進撃の巨人	164	呪術廻戦	128		
3	呪術廻戦	128	進撃の巨人	111		
4	王様ランキング	114	王様ランキング	90		
5	ワンピース	97	イカゲーム	82		
6	ドキュメンタル ※1	80	孤独のグルメ	73		
7	孤独のグルメ	76	ワンピース	73		
8	ジョジョの奇妙な冒険	73	パチエラー・ジャパン	69		
9	ガンダム	66	コンフィデンスマンJP	66		
10	イカゲーム	60	名探偵コナン	62		

※コンテンツ別調査のため同じタイトルでのアニメ版・実写版、あるいは同じタイトルの別作品の区別はつかない

※1:「HITOSHI MATSUMOTO Presents ドキュメンタル」

出典: GEM Partnersによる定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査

実査日: 2022年1月8日~1月29日の毎週土曜日、調査対象期間: 2022年1月1日~1月28日



GEMランキングクラブ

エンタテインメントをデータでも楽しむ!

## 参考データ②

# 定額制動画配信サービス 年代別コンテンツ別ランキング 2022年1月 TOP10

(シリーズジャンル/視聴者数pt)

シリーズジャンル： ■ 日本アニメ・映画 ■ 日本ドラマ・映画 ■ 海外アニメ・映画 ■ 海外ドラマ・映画 ■ バラエティ・ドキュメンタリー

順位	15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代
1	鬼滅の刃 59	鬼滅の刃 255	鬼滅の刃 234	鬼滅の刃 219	鬼滅の刃 146	鬼滅の刃 80
2	進撃の巨人 29	進撃の巨人 82	進撃の巨人 54	王様ランキング 63	呪術廻戦 39	孤独のグルメ 33
3	呪術廻戦 27	ワンピース 76	王様ランキング 49	進撃の巨人 63	進撃の巨人 37	コンフィデンスマンJP 28
4	名探偵コナン 19	呪術廻戦 70	呪術廻戦 46	呪術廻戦 57	孤独のグルメ 34	新聞記者 24
5	その着せ替え人形は恋をする 17	王様ランキング 49	孤独のグルメ 35	ドキュメンタル ※1 40	イカゲーム 26	NCIS ～ネイビー犯罪捜査班 23
6	ワールドトリガー 15	銀魂 47	パチエラー・ジャパン 34	パチエラー・ジャパン 36	ハコヅメ 21	浅草キッド 19
7	銀魂 14	イカゲーム 38	ワンピース 31	孤独のグルメ 33	ジョジョの奇妙な冒険 19	スパイダーマン 19
8	ワンピース 14	名探偵コナン 33	ポケットモンスター 28	ジョジョの奇妙な冒険 31	コンフィデンスマンJP 18	王様ランキング 17
9	スパイダーマン 14	NARUTO -ナルト- 32	相席食堂 25	浅草キッド 31	新聞記者 18	呪術廻戦 17
10	王様ランキング 11	ワールドトリガー 30	名探偵コナン 25	イカゲーム 31	名探偵コナン 16	恋慕 16

※コンテンツ別調査のため同じタイトルでのアニメ版・実写版、あるいは同じタイトルの別作品の区別はつかない ※1：「HITOSHI MATSUMOTO Presents ドキュメンタル」  
出典：GEM Partnersによる定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査 実査日：2022年1月8日～1月29日の毎週土曜日、調査対象期間：2022年1月1日～1月28日

**GEMランキングクラブ**

エンタテインメントをデータでも楽しむ！

過去のランキングデータ、男女別、年代別などの詳細は「GEM ランキングクラブ」で公開中

[https://gemranking.club/w\\_ranking/](https://gemranking.club/w_ranking/)

「GEM ランキングクラブ」は、週次の調査に基づき集計しています（詳細は「調査概要」参照）。定額制動画配信サービス利用者全体の中で、どんなコンテンツが観られているのか、エンタメファンと事業者の参考としていただくことを目的とし、成長著しい定額制動画配信サービスと映像エンタテインメント産業の更なる発展に資することを目指しています。

### ■ 定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査概要

【調査方法】 インターネットアンケート

【調査対象】 日本在住の 15～69 歳の男女

【回答者数】 各回 約 7,000 人

【数値重みづけ】 総務省発表の人口統計を参考に回答者を性年代別に重みづけ

【集計方法】視聴したコンテンツについては自由回答方式で聴取。これを GEM Partners 開発によるエンタメコンテンツ辞書を用いて名寄せ・集計を実施。コンテンツごとの視聴したシーズン数やエピソード数は区別せず、一部でも観たと回答した人を視聴者としてカウント。また、劇場／テレビ版や海外／国内版も同一コンテンツとしてカウント（一部例外あり）。複数回観ても 1 カウントとしている。※名寄せ辞書のアップデートに伴い、過去に遡って値が修正されることがあります

## ■ 会社概要

会社名：GEM Partners 株式会社

設立：2008 年 3 月 17 日

代表取締役：梅津 文

事業内容：エンタテインメントビジネス・マーケティング領域における

データプラットフォームサービス

リサーチサービス

デジタルマーケティング・広告代理店業

メディア運営

コーポレートサイト（<https://www.gempartners.com/>）

サービスサイト：GEM Standard（<https://gem-standard.com/>）

GEM ランキングクラブ（<https://gemranking.club/>）

## ■ 本件に関するお問い合わせ先

GEM Partners（ジエムパートナーズ）株式会社

担当：河西（かさい）

電話：03-6303-1346

メールアドレス：info@gempartners.com